



<クラブ評価>

No	項目	内容
1	育成支援	子どもたちが安心して楽しく過ごせる「生活の場」としての環境を整え、豊かな「人間関係づくり」を通して、子どもたちの「成長」に寄与できるよう心掛けている。
2	配慮を要する子どもへの対応	家庭、小学校、関係諸機関との連携を密にして、全体の中で該当児童に寄り添った支援を行っている。また、保護者との面談を密にしている。
3	運営体制	学童期の子どもたちの発達に寄り添いつつ、個々に対してふさわしい継続的な支援ができるように法令に遵って適切な運営に努めている。
4	学校及び地域・保護者との連携	小学校、こども園、校下公民館等との連携を深め、地域に根差した児童クラブづくりをしている。保護者とは「連絡帳」や「月2回のおたより」等で日常的な連携を図っている。
5	施設及び設備・衛生管理及び安全対策	定期的に施設・設備の点検を行い、安全管理に努めている。また、衛生管理にも努めている。
	訓練実施回数	12回
6	質の向上	支援員が学ぶことで「支援の質」が向上すると考え、多くの支援員が研修会に参加できるよう計画を策定している。また、専門家を招いての「クラブ内研修会」や日々の「実践検討会」を通して支援員のスキルアップを目指している。
	1人当り研修参加回数	8.4回
7	青少年の健全育成に向けた取り組み	周囲の環境を生かした遊びの導入、虫取り、飼育、花植えなど、自然にふれることを通しての情操づくりを大切にしている。体力づくりのために児童向けの運動遊具を設置している。
	フローラルこまつ推進団体	○
	ボランティア活動実施回数	0回